

小中学生における根気尺度(Grit)と新体力テストとの関連

神館盛充¹⁾, 森戸剛史²⁾, 金岡恒治²⁾

1) Pestalozzi Technology株式会社, 2) 早稲田大学スポーツ科学学術院

連絡先: kodate@pestalozzi-tech.com



背景・目的

- 子どもの頃からGrit(やり抜く力)を育むことの重要性が指摘されている(Duckworth et al,2016)
- Gritの根気得点に関してスポーツ活動の有無による差が報告されている(山北ら,2018)

▶ 児童・生徒における根気尺度と新体力テストの結果との関係を明らかにする

方法

対象・収集方法

2024年度にX市の公立小学校・中学校に在籍する児童・生徒5,360名(男子2,692名,女子2,668名)

当該自治体教育委員会が体力テストデジタル集計アプリ(ALPHA Pestalozzi Technology社)を導入し匿名加工情報の二次利用に同意した自治体のデータを利用した

根気尺度

根気尺度の質問項目は先行研究(藤原・河村,2021)を参考にし、「1:とても当てはまる」から「4:全く当てはまらない」までの4件法で実施した質問内容

1. がんばり屋である 2. どんなことも一生懸命に取り組む 3. むずかしいことや辛いことにも負けない 4. 始めたことはどんなことでも最後までやる

質問項目の逆転した点数から平均値を算出し、根気得点(16点満点)とした

※教育委員会と協議の上、質問数の関係から根気尺度に関する項目のみ質問を行った

新体力テスト

身長・体重・握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ボール投げ・体力合計点・総合評価

統計処理

新体力テストの総合評価(A~E)で群分けし、根気尺度の得点について学年・性別ごとに一元配置分散分析と有意群間のTukey HSDを行った。根気尺度を従属変数とし、新体力テストの各項目を独立変数とする重回帰分析を行い、どの項目が根気尺度に有意な影響を及ぼすかを検討した。有意水準は5%未満とした。

結果

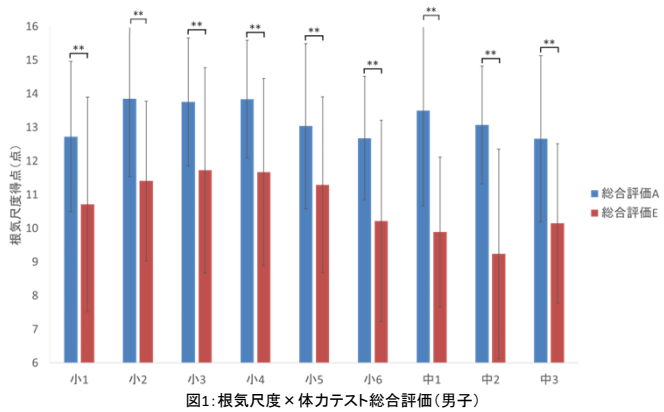


図1: 根気尺度×体力テスト総合評価(男子)

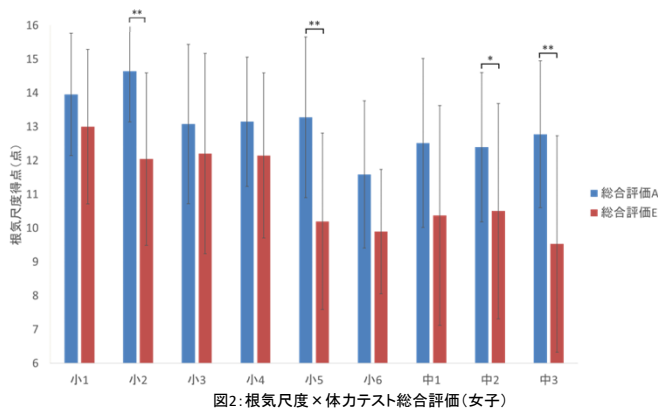


図2: 根気尺度×体力テスト総合評価(女子)

学年	男子	女子
小1	* 50m走, * 反復横跳び(-)	なし
小2	** 50m走, ** 長座体前屈	** 握力(-), ** 50m走, * ボール投げ
小3	** シャトルラン	* 握力
小4	** 反復横跳び, ** シャトルラン, * 長座体前屈	* シャトルラン
小5	** シャトルラン, * 長座体前屈	* シャトルラン
小6	なし	** 長座体前屈, ** シャトルラン
中1	** シャトルラン, * 上体起こし, * ボール投げ	** シャトルラン, * 長座体前屈
中2	** 長座体前屈	** 上体起こし, * 握力(-), * シャトルラン, * ボール投げ
中3	** シャトルラン, * 上体起こし, * 立ち幅跳び(-)	** シャトルラン, * 上体起こし

表1: 重回帰分析の結果, 有意差のある種目一覧 ** : p < 0.01 * : p < 0.05 (-): 逆相関

根気尺度×体力テスト評価

- 男子は全学年でA vs E間で有意差を認めた
- 女子は小2・小5・中2・中3でA vs E間で有意差を認めた

重回帰分析

- 低学年は50m走の記録が従属変数に対し有意な正の影響を示した
- 小学3年生以降になると、小6・中2男子を除きシャトルランの記録が従属変数に対し有意な正の影響を示した

考察および結論

- 根気尺度と体力テストの評価では一部学年で男女で異なる結果となった
 - 女子ではスポーツ活動は根気尺度に影響しない(山北ら,2018)ことが考えられる
- 低学年と中学年以降では根気尺度に与える種目が異なる結果となった
 - 低学年と中学年以降では、身体的・心理的な発達段階に大きな違いがあるからだと考える

男子児童・生徒において、根気尺度と新体力テストの総合評価には関連が認められた。根気尺度に影響を与える新体力テストの種目は学年によって変化する可能性が示唆された。

表彰状

学会大会「優秀発表」

Pestalozzi Technology 株式会社

神舘 盛充 殿

発表演題

小中学生における根気尺度 (Grit) と
新体力テストとの関連

あなたは日本体育測定評価学会
第24回大会において優れた研究
発表をされました

よってここに表彰いたします

令和7年3月21日

日本体育測定評価学会

会長 村瀬 智彦

